

令和1年5月26日  
今週のベストショット



青松園B ブルーマーリンズ 対 奈多クラブ

一回裏、先制の満塁HRを放ち先発吉田投手を支える女房役の奈多クラブ安河内選手。

写真：和白新町パイレーツ 田村 正博

青松園B 奈多クラブ強打炸裂！2本の満塁HRを含む20得点の大勝！

ブルーマーリンズ（2敗）2020 4 佐藤●、横山（祥）－横山（健）

奈多クラブ （3勝）7904 20 吉田○－安河内

HR：安河内、馬場口（奈多ク） 佐藤（ブルー） 3BH：今林（健）今林（卓）（奈多ク）

2BH：馬場口、木伏（奈多ク）

令和元年5月に入り30度以上の猛暑が続いているが、この日の朝は試合には最適な気温で試合は始まった。初回から試合は動き始めた。先攻ブルーマーリンズの一番打者の児玉選手がレフト前ヒットで出塁。そこからヒットや相手エラーなどを絡めて奈多クラブ吉田投手からブルーマーリンズ打線が幸先よく初回2点を先制した。その裏の攻撃で奈多クラブ打線が猛威を振るう。ブルーマーリンズ先発左腕の佐藤投手の立ち上がりは制球に苦しむ。奈多クラブ一番打者の今林（祐）選手に四球を与える。そこから二者連続四球を与え無死満塁となり奈多クラブは絶好のチャンスを迎える。四番強打者の馬場口選手を打ち取ったが、なおも五番強打者安河内選手を迎える。佐藤投手の渾身のストレートを強振して青松園Bグラウンドのレフトの柵を越える特大の満塁HRが飛び出した。その後も攻撃の手を緩めず初回到り打者一巡の猛攻で7点を奪い逆転に成功。二回裏、初回到りに続き打者一巡の猛攻でさらに9点を奪い試合はほぼ決した。三回表、ブルーマーリンズが意地を見せて2点を奪い返したが、四回裏に奈多クラブ四番強打者の馬場口選手にレフト柵越えの特大満塁HRが飛び出して20点目を奪い大勝で試合を終えた。この試合は奈多クラブ全員がブルーマーリンズ投手陣に対して球の見極めが出来ており、好球必打が徹底されていた。チームの意識の勝利である。対するブルーマーリンズは投手陣が制球に苦しみストライクを取りにいったところを痛打されてしまった。しかし、ブルーマーリンズ先発佐藤投手は左腕で伸びのあるストレートは威力十分。制球が改善されれば、まず打たれない素晴らしい資質を持った好投手であると感じた。最後に、ブルーマーリンズの選手はベンチも含めて大差になっても諦めずに最後まで声が出ていた。大差になったが試合は素晴らしい内容のある試合だった。（記事・写真：和白新町パイレーツ 田村 正博）



ブルーマーリンズ先発左腕の佐藤投手。



奈多クラブ先発の吉田投手。



柵越えの超特大の満塁HRを放った安河内選手。



堅実な守備を魅せた児玉選手。



粘りの投球を魅せる横山（祥）投手。



シュアな打撃を披露した今林（卓）選手。



HRを放った佐藤選手。



華麗な守備を魅せる上野選手。



柵越えの超特大満塁 HR を放った馬場口選手。



試合後にお互いを称えあう両チーム。

### 雁レクC ホーネッツ川原選手の投打にわたる活躍と矢野選手の強烈なHRで勝利を掴む！

三友クラブ（1勝1敗）10000 1 足達●ー谷崎

三苦ホーネッツ（2勝）05020 7 川原○ー広木

HR：矢野（義）（三苦ホ） 3BH：川原、矢野（義）（三苦ホ） 平田（三友）

盗塁：川原（三苦ホ） 矢野（三苦ホ）

一回表、三友クラブは先頭の平田選手が左中間へ三塁打を放つとワイルドピッチで先制のホームを踏んだ。対するホーネッツも先頭の川原選手が三塁打を放ち同じ状況となるが後続が打ち取られ無得点。追いつくことが出来なかったホーネッツだが川原投手が二回表を三者凡退に抑え、流れを渡さない力投を見せると、その裏一死から今田選手が中前打で出塁後、川原選手が右前打で同点とした。続く井手選手は三塁ゴロだったが、守備が乱れる間に二人が生還し逆転に成功。さらに三番矢野選手が左中間に豪快なHRを放ち、この回5得点。三回以降、川原投手に対し一安打に抑え込まれ反撃の糸口を掴めない三友クラブに対しホーネッツは四回にも2点を加え7-1でホーネッツが勝利した。ホーネッツ川原選手が投打にわたり存在感を示した試合だった。

（写真・記事：奈多フェニックス 實延 新伍）



三苦ホーネッツ、エースの川原投手。



三友クラブ、ベテラン足達投手。



二回裏、勝敗を決定づけるHRを放った矢野(義)選手。



初回、見事な三塁打を放った三友クラブ平田選手。



四回裏、左前打を放つホーネッツ矢野(雅)選手。

### 青松園A 圧巻のピッチング六回 1安打無失点 13奪三振

三苦フレンズ (1敗1分) 0030100 4 山口○、生野(拓) - 佐藤(由)

新町ウインズ (2敗) 0000001 1 藤田● - 吉浦

2BH: 生野(拓)、御手洗(三苦フ)

和白リーグ屈指の好投手がぶつかり合うこの試合。三苦フレンズの山口投手は、一回裏、二回裏と六者連続三振と最高のピッチングを見せる。三回表フレンズは、八番御手洗選手が二塁打とエラーで無死三塁とすると、続く九番寺山選手の内野安打の間に先制。その後、犠打などで二死二塁の場面で、昨年の首位打者・四番山口選手がセンター前ヒットで追加点。その後連続四球で更に1点を追加し、この回3得点。五回表フレンズは、三番生野(拓)選手がライト前ヒット出塁すると、四球やエラーなどで二死満塁として、七番佐藤選手が四球を選び1点追加。これで4点差とした三苦フレンズは、最終七回裏から、生野選手に投手交代。意地を見せたい新町ウインズは、二番安藤選手がセンター前ヒットで出塁すると四番吉浦選手のレフトフライの間に二塁へ進塁し、二

死二塁の場面で五番柴田選手がセンター前を放ち1点を返すも、その後後続が倒れ試合終了。三苦フレンズ山口投手は、六回1安打無失点13奪三振と圧巻のピッチングだった。

(記事：奈多サンデーズ 前田 篤史、写真：野々下 利生久)



三苦フレンズ山口投手。



新町ウインズ藤田投手。



三回表、先制する三苦フレンズ。



三回裏、好フィールディングを見せるフレンズ松尾選手。



五回表、追加点のピンチとなる新町ウインズ内野陣。



特大のファールを放つ新町ウインズ藤田選手。



最終回りリーフ登板三苦フレンズ生野（拓）投手。



最終回良い当たりもあと一步届かないウインズ泉（太）選手。

## 奈多グラウンド 三苦三球会、若手とベテランの活躍で大勝利！！

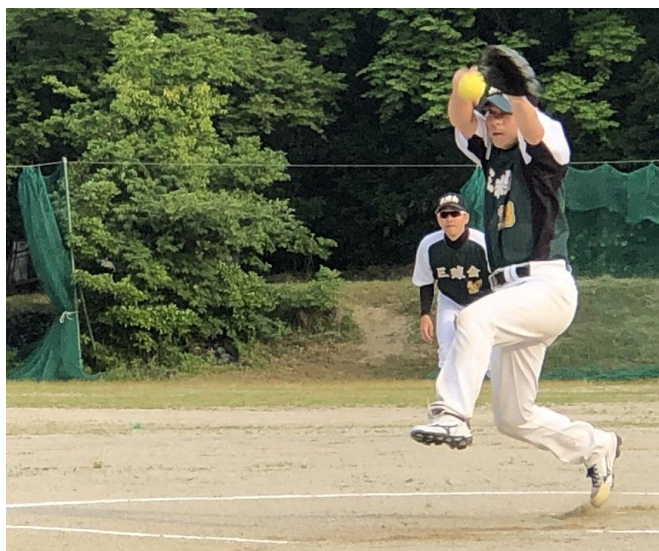
雁の巣ライナーズ（2敗）0200 2 有馬●一鳥越

三苦三球会 （3勝）1210× 13 吉留○、鮎川一箕島

3BH：中野（雁の巣）半田（三球会）2BH：半田、渡辺2（三球会）

盗塁：明瀬旭（雁の巣）船橋、半田、渡辺（三球会）

少し暑い中、試合が始まり、先攻のライナーズは、久々の登板吉留投手を攻める。一番明瀬旭選手がレフト前ヒットで出塁。すかさず二盗を決め、三盗を狙うも、三球会捕手の箕原選手が素早い送球で阻止する。その裏、三球会の攻撃は先頭の船橋選手が死球で出塁。その後簡単に二死になるも先発有馬投手が制球に苦しみ、二連続四球の後に押し出し死球で三球会が1点を先制！！二回、追いつきたいライナーズは、二死から二連続で四球を選び、八番中野選手が甘く入ったストレートを右中間にはじき返す3BHで逆転に成功！！しかし、三球会も負けじと先頭渡辺選手の2BHから制球が定まらない有馬投手を攻めあっさりと逆転に成功。二回途中に、吉留投手から後を任された鮎川投手が多少制球が荒れながらも落ち着いた投球を見せ三回、四回とライナーズの前に立ち上がる！！すると、四回の裏 三球会の攻撃、四球や相手エラーも誘い4安打で一挙10得点！！コールドで試合終了！！1つのエラーから大量10得点の三苦三球会のベンチの雰囲気は若手、ベテランともに声を掛け合い喜ぶ姿が印象に残った。（記事・写真：ソルトベイスターズ）



久々の先発登板、三球会吉留投手。



雁の巣ライナーズ先発 有馬投手。



チーム唯一の長打 ライナーズ中野選手。



交代後、ノーヒットに抑える三球会 鮎川投手。



ベテランの雄 原口選手。



ヒット性の当たりを軽快に捌く池内選手。